

光陽園における新型コロナクラスター発生のお知らせ(第1報)

日頃より当園の運営にご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。

当園はこれまでお知らせしてきましたように、コロナに対してたいへん厳しい感染予防対策を続けてきました。

しかし、残念ながらこのたびクラスターが発生してしまいました。

2階の入所者のかたが7月12日より発熱し、7月13日に抗原検査をおこなったところ陽性でした。直ちに施設封鎖として、フロア間交流禁止、すべてのイベント、院内学級、ほほえみ活動、面会、院内の会議、外来診察、外来リハビリ、摂食指導などを中止としました。

同時に全職員、入所者全員のPCR検査を実施し、さらに2階の入所者に対しては全員抗原検査もおこないました。

現在、柏市保健所と緊密に連絡をとりながら全職員で対応にあたっているところであり、7月16日には千葉県から感染制御看護師の派遣をいただきました。

しかし、コロナの感染力は非常に強く、7月15日の時点で新たに入所者3名と職員5名の感染が判明しました。

感染した方々は今のところどなたも軽症ですが、今後さらなる感染拡大が懸念されます。

このような重大な事態を招き、たいへん申し訳ありません。

施設長としてお詫び申し上げます。

心苦しい限りですが、そのような状況のため8月の面会も中止とさせていただきます。

職員一同力を合わせて、なんとかこの難局を乗り切りたいと考えています。

感染されたかたのご家族には個別で説明させていただきますが、それ以外の皆様には今後ホームページなどで随時経過をご報告させていただきますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年7月18日

東葛医療福祉センター光陽園 施設長 中村 仁